

専門フードスペシャリスト資格認定試験の採点方法の追加

専門フードスペシャリスト資格認定試験は、①フードスペシャリスト論②食品の官能評価・鑑別論③食品の安全性に関する科目④栄養と健康に関する科目で構成される共通科目と、専門選択科目（「食品開発」では①食物学に関する科目②調理学に関する科目、「食品流通・サービス」では①調理学に関する科目②食品の流通・消費に関する科目③フードコーディネート論）で構成されています。

これまではこの両者を総合して評価してきましたが、今回、これに加えて、共通科目と専門選択科目に分けても得点を評価します。例えば、総合評価では不合格となっても、共通科目で一定の水準に達しているような場合には、1年後の再試験の機会を付与します。再試験の結果、共通科目でどのような得点であっても、前年度不合格であった専門選択科目で一定の水準に達していれば、合格と認めます。これを図示すると以下の通りです。

【専門資格を2年かけて合格】

< 1年目 >

		[ケース1]	[ケース2]	[ケース3]	
専門資格 ×	共通科目 (30問)	×	○	×	不合格
	専門選択科目 (30問)	×	×	○	

< 2年目 >

		[ケース4]	[ケース5]	[ケース6]	
専門資格 ×	共通科目 (30問)	×	○	×	合格
	専門選択科目 (30問)	×	×	○	

※ [ケース2] と [ケース6] 又は [ケース3] と [ケース5] を合わせて

なお、本措置はできるだけ多くの方に専門フードスペシャリスト資格試験に臨んでいたきたいということに鑑み、2年目の資格試験に係る受験料は全額免除することとしています。詳細については、フードスペシャリスト協会事務局（03-3940-3388）まで問い合わせてください。